

IADL BUREAU 会議報告 (2016 年 11 月)

IADL BUREAU 笹本 潤

人権規約会議に続く11月13日には、IADL BUREAU 会議が開かれた。ELDHの会議と平行して開かれ、財政問題、次回のBUREAU会議（トーゴ、ベトナム）、パレスチナ2018年キャンペーン、トルコ弁護士弾圧問題、難民問題、南シナ海会議を1月に東京で正式に開催することなどが討議・決定された。

なかでも、トルコの弁護士弾圧の問題は緊急の課題だった。ちょうどBUREAU会議中に、Progressive Lawyers Association (CHD)とthe Freedom Lawyers Association (ÖHD)の二つの法律家団体が3ヶ月の活動禁止命令を受け、警察が事務所に封印をしに来る場面がスマホで実況中継され、その場で何人かの弁護士も逮捕された。そして会議の後には、それに抗議する弁護士の逮捕や、拘禁された弁護士に対する拷問も行われた。7月のクーデター未遂後、エルドアン大統領の「テロ対策」を名目とした市民や弁護士に対する弾圧は一層激しくなっている。IADL BUREAU会議は、2017年1月14,15日にアンカラで緊急の会議を開くことに決め、IADL事務局長のヤン・フェルモンが参加した。

【IADL70周年のパネルより at リスボン大学】



1946年10月24日、IADLはニュルンベルク裁判に参加した反ファシズムを掲げる戦争生存者により設立された。初代IADL会長のルネ・カッサン是世界人権宣言の起草者の一人である。



IADLは設立以来、核兵器廃絶の運動に取り組んでいる。



今までのIADL大会の歴史も揭示された



ベトナム戦争反対の闘争も



アフリカの民族独立の支援活動
逮捕されたキューバの5人の支援



パレスチナの支援活動